

正得地区タウンミーティング 意見交換概要

日 時 平成 28 年 6 月 29 日（水）

場 所 正得公民館

出席者 38 名（男 34 名、女 4 名）

保育所統廃合に関する意見交換

（市民） 保育所の統廃合は先を見据えてやむを得ないと思うが、正得保育所の再活用について聞きたい。今は災害時の避難場所になっているが、保育所はそのまま残るのかどうか。何らかの形で認定して残してもらいたい。災害時には、この公民館と保育所だけだと割と狭いので、もうちょっと何かあったらいいと思う。

（市長） これから地区のみなさんと話し合っていくことになるが、基本的には解体して進めていくのが、本来の進め方だと思う。しかし、地区にとっては極めて大切な施設であるので協議していくことになる。

市政一般に対する意見交換

【おやべ型 1%まちづくり事業について】

（市民） 1%事業まちづくり事業の採択金額の中の範囲で、商品や備品の購入のやり繰りをできるようにしてほしい。また、申請の際、前年度と同じことを書いてもらったら困ると言われる。草刈りや見守り隊を 5、6 年も続けていると、毎年違ったことを書くことができず、書類の提出が難しい。まちづくり会議の委員はどうやって決めているのか？経験者など現場を分かっている人が委員になっているのか？机上の空論で押し切られているような気がする。

（市長） 今年は追加募集するくらい応募が少なかった状況にある。いろいろな課題が見えてきたので、書類提出の煩雑さも含め、まちづくり会議の中で議論していただき、見直すところは見直していく。また、まちづくり会議の委員は各種団体からの推薦と、一般公募で決めている。継続してやっていたい委員が多いので、机上の空論ということにはならない。

【有害鳥獣（カラス）の対策について】

（市民） カラスによる農作物の被害や排泄物による被害がある。人が追い払っても効果がないので、年に数回、麻酔銃などで対策をしてもらいたい。

（市長） 有害鳥獣対策については、特にイノシシが増えてきたために予算を計上している。カラスについても週 1 回のペースで申請のあった箇所対策を行っている。申請は農林課で受け付けている。

【防災訓練（障害者の防災訓練）について】

（市民） 8月 27日に富山県の防災訓練が小矢部市であり、その中で障害者の防災訓練をやることが決まったと聞いている。実践に近い状態で、目の見えない障害者を救助する時の声のかけ方とか誘導の仕方を体験する訓練を行う予定でいる。訓練の様子を市長に見てもらいたい。

（市長） 訓練当日はずっと松沢にいますので、見させていただきたいと思っている。

【県道の拡幅等について】

（市民） 県道大滝福光線は道幅が狭く、学童の通行が危ない。県道の拡幅や信号機の設置を要望したい。

（市長） 現場確認し、県へ要望したい。

【多目的ホールの建設について】

（市民） 災害時の避難施設としても利用できる体育館や多目的ホールを正得地区に建設してほしい。26年度のタウンミーティングでも同じ質問が出ているので、具体的な回答がほしい。

（市長） 前は「要望として伺っておく」という回答をした。施設建設には財源の問題があり、計画的に行う必要がある。公共施設の在り方検討を行う中で、必要性などを考慮し、検討していくことになる。

【下水道整備について】

（市民） 正得地区の下水道整備を早く進めてほしい。正得に定住したいと思わせるためには、公共施設、避難施設も必要だが、下水道があることが絶対条件になる。26年度にも要望していた。

（市長） 前は「アンケート調査を実施する」という回答をした。下水道未整備地域の住民アンケート結果を踏まえ、今年度に整備計画の見直しを行う。今後、方針等についてお示ししたい。

【能越自動車道の料金所の廃止について】

（市民） 能越自動車道の料金所を廃止するよう小矢部市と高岡市から働きかけられないか。料金所の廃止によって、福岡インターからの小矢部市への利便性が高まる。

（市長） 利用者の利便性を高めるため、県への最重点要望の中で、能越自動車道を国の一元管理にし、無料化にしてほしいと要望している。

【公民館の案内看板設置について】

（市民） 県道からの正得公民館が非常に分かりにくい。簡単な公民館の案内板を設

置してほしい。

(市長) 持ち帰り、庁内で協議したい。

【避難施設の建設について】

(市民) 避難施設の建設について、昨年の自治会連合会への要望として提出したが、正得は大谷小学校へ行ってほしいという回答であった。災害が起きた場合、一番近くに避難所があるのが一番大事だと思う。正得には、学校も体育館も大きな集会所もないのでお願いしたい。

(市長) 持ち帰り協議する。

【メルギューくんとメルモモちゃんのフランス遠征について】

(市民) メルギューくんとメルモモちゃんがフランスへ遠征に行くことで、小矢部市にとってプラスになることがあるのか教えてほしい。

(市長) 昨年、全国ゆるキャラグランプリで第5位に入賞したことで、ジャパンエキスポ・パリへの出演依頼があった。最高のパフォーマンスで小矢部市を世界にアピールしてくる。メディアにどんどん取り上げてもらえれば効果がある。

【ホテルを育てる環境の整備について】

(市民) 岸渡川と黒石川に多くのホテルが現れている。ホテルを生育する環境を整備し、育てて広げていき、癒しの聖地にすればたくさんの人を呼び寄せられると思う。

(市長) ホテルは各地区でどんどん増えていて、癒しのスポットとしてホームページなどで発信している。町内会やグループで環境整備をしていただければ市としてはありがたいと思う。まさに1%事業のモデル事業だと思うので、積極的に事業を申請していただきたい。

【道路標識について】

(市民) 夜間、車のライトを減光して市道を走ると止まれの標識が見えないため、車が止まらない。水落の四差路で下中へ向かって走行すると、事故が起きないか心配。市から公安に標識の高さを目線ほどの高さにできるように要望してほしい。

(市長) 標識だけでなく、止まれの路面標示もあると思う。一度現地を見させてもらう。